

東北大学「学際研究重点プログラム」セミナー

未来科学技術共同研究センター 産業連携促進研究プロジェクト： ＜原子内包フラージェンナノバイオエレクトロニクスの創成＞ 第9回公開セミナー

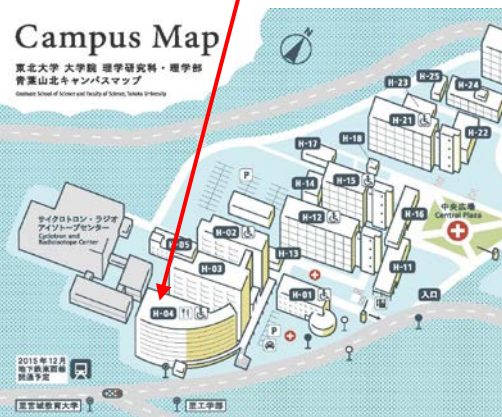
●講演者：酒井 平祐 先生 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科
マテリアルサイエンス系



- 演 題：リチウムイオン内包フラージェン電荷保持層に応用した有機電界効果トランジスタ型メモリの開発
- 概 要：我々は有機トランジスタ構造をベースとしたメモリ素子を開発してきた。最近、リチウムイオン内包フラージェンを有機トランジスタの絶縁層へ電荷保持層として導入すると、素子にメモリ特性が発現することを発見した。これは金属を内包していないフラージェンを導入しても発現しない効果であることから、リチウムイオン内包フラージェンが素子のメモリ特性の発現に寄与していることを示唆する結果である。本講演では、有機トランジスタの動作メカニズムについても触れながら、この素子の動作特性について紹介し、今後のリチウムイオン内包フラージェンの有機デバイスへの応用展開について展望したい。
- 日 時：2017年4月28日（金） 16:00~17:30
- 場 所：理学研究科合同C棟2階、C201、青葉サイエンスホール
- 事前申し込み：不要
- 世話人：美齊津文典（理）、金子俊郎（工）、岩淵好治（薬）、権 垠相（理）

会場

理学研究科合同C棟2階、C201、
青葉サイエンスホール(H-04)



講演会終了後、同会場で酒井先生を囲んだ交流会を開催いたします。
どなたでもご参加いただけます。

連絡先：美齊津 文典 (022-795-6577) misaizu@m.tohoku.ac.jp
権 垠相 (022-795-6752) ekwon@m.tohoku.ac.jp